

銚子市総合計画策定「市民ワークショップ」の進め方

1 グループ討議のルール

- ①限られた時間の中で全員が発言できるよう、発言は手短に
- ②同じグループの他の意見をしっかりと聞き、自分の考えを広げましょう
- ③参加者の意見の成否や優劣を決める場ではありません
- ④時間を守って進めましょう

2 作業の進め方

①自己紹介、役割分担を決めよう

- ・名札に氏名を記入し1人ずつ自己紹介をしてください。
- ・話し合いに入る前に、発表者を1人決めてください。
(グループ内の進行役は市があらかじめ指名した方となります。)

②作業シートにテーマに沿った意見を自由に記入しよう

- ・市があらかじめ指名した職員から、テーマごとの現状と課題について説明します。
- ・参加者は、「行政が行うべきこと」「市民・地域ができること」「協働でできること」を考え、作業シートに自由に記載してください。

③1人ずつ説明しながら、分野別に模造紙に整理しよう

- ・模造紙にはあらかじめ、テーマと分類タイトルを記入してください(記載イメージ参照)。
- ・作業シートに記載した事項のうち、重要な項目をフセンに転記し、1人ずつ説明しながら、大きな模造紙に貼り込みます。
- ・模造紙に貼り込む際には、意見の種別ごとに整理して、分類していきます。

④共感できる意見を探そう

- ・全員が説明し終わったら、これまでのお互いの意見を聞いて、共感できるフセンを抽出します。

⑤話し合った内容を発表しよう

- ・発表前に模造紙を見ながら、話す内容を整理してみてください。
- ・発表はあらかじめ決めた発表者が行いますが、グループ全員で前に出てお手伝いします。
- ・各グループ2～3分ぐらいで発表します。

<模造紙の記載イメージ>

〇〇〇〇グループ 〇班

行政が行うべきこと

市民・地域ができること

